

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和8年4月30日

提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C		
横断的な課題	人々が、交流し活躍する暮らしの推進						
地域重点政策	北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進					北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	地域おこし協力隊定着支援事業			担当課	所属	企画振興課	
					電話	8-247-213	
					E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	地域おこし協力隊員の起業スキルの習得や、隊員・OB等とのつながりづくりを支援することにより、地域おこし協力隊員の定着及び新規事業の創出を図る。					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 管内の地域おこし協力隊員の定着率は、直近5年間で83.8%と高水準である一方で、起業事例は少なく、起業を目指す隊員への支援が不足している。 隊員同士やOB等との交流機会が少なく、隊員が孤立感を感じることで、任期途中や任期満了後の地域離れが懸念されている。 令和元年度から、長野県立大学CSIと連携した起業塾を実施している(卒塾生は累計52名、うち起業した者3名)。「起業や行動を起こす意欲が増した」との声が多く、引き続き実施が求められている。 					
	内容 (変更後の内容)	<p>【起業塾・フォローアップ講座】</p> <p>県立大CSIと連携し、起業を目指す隊員に向けたオンライン講座を実施</p> <p>○講師 秋葉芳江氏(長野県立大学大学院教授)</p> <p>○内容 (起業塾) 起業に向けたマインドセット 等 (フォローアップ講座) 卒塾生からの近況報告、講師による助言 等</p> <p>○日時 (起業塾) 7/3、8/7、9/2 (フォローアップ講座) 6/25</p> <p>【地域おこし協力隊定着支援研修会】</p> <p>地域おこし協力隊OB等を講師に招き、隊員の起業や地域定着を支援する研修会を実施</p> <p>○講師 高梨葉月氏、高野隼人氏、谷津誠也氏</p> <p>○内容 講演会、交流会 等</p> <p>○日時 11/12(水) 13:30~16:00</p> <p>【地域おこし協力隊サポートデスク事業】</p> <p>地域おこし協力隊OB等とのオンライン個別相談を実施(通年)</p> <p>○相談員 地域おこし協力隊OB等 5名程度 →相談実績なし</p>					
	事業期間	令和7年5月			～	令和8年2月	
事業費	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	起業塾・フォローアップ講座	・起業塾(全3回) ・フォローアップ講座	155,100	講師謝金122,100(@6,600×18.5H×1名)、Zoom使用料33,000			
	地域おこし協力隊定着支援研修会	研修会	77,870	講師謝金60,500(@5,500×6H×1名、@5,500×5H×1名)、講師旅費720、会場使用料11,720、資料印刷費4,930			
	地域おこし協力隊サポートデスク事業	個別相談	0				
合計			232,970				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	【起業塾・フォローアップ講座】講座に満足した隊員の割合		9割以上	100%	○ 達成		
	【地域おこし協力隊定着支援研修会】研修会に満足した隊員の割合		8割以上	100%	● 一部達成		
	【地域おこし協力隊サポートデスク事業】個別相談に満足した隊員の割合		8割以上	—	○ 未達成		
管内地域おこし協力隊の定着率(R8.3時点)		76.6%以上	100%				
事業実績・成果	<p>【起業塾・フォローアップ講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者数(起業塾)11名(フォローアップ講座)7名 参加者からは、「起業に必要な知識や考え方が身についた」、「他の隊員の考えが参考になった」との声が寄せられ、起業を目指す隊員にとって学びの深まる機会となった。 <p>【地域おこし協力隊定着支援研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者数12名 卒隊者の話を聞き、隊員が今後の活動や任期終了後について考える機会となった。 他地域の隊員との交流を望んでいた隊員が多かったことから、満足度の高い研修会となった。 <p>【地域おこし協力隊サポートデスク事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談実績なし 						
今後の方向性	引き続き、地域の状況や隊員の要望等を踏まえながら、研修等の実施やサポート体制の整備を行っていく。						